AtermIT シリーズを WindowsMe でお使いのお客様へ

2000 年 9 月

【対応機種】　AtermIT65 シリーズ、AtermIT65EX シリーズ、AtermIT50DSU、AtermIT75 シリーズ、AtermIT60 シリーズ、AtermIT60L シリーズ、AtermIT40/D、AtermITX70/D、AtermITX80 シリーズ
【著作権者】　日本電気株式会社
【対象ユーザ】　上記の Aterm シリーズをご使用のお客様
【作成方法】　Windows 用　自己解凍形式
【転載条件】　転載禁止

もくじ

1.　お使いになる前に

ファームウェアをバージョンアップする

らくらくバージョンアップを使って、WindowsMe 対応のファームウェアへバージョンアップを行ってください。

→取扱説明書参照

また、WindowsMe 対応のらくらくユーティリティもダウンロードしてください。

必要な設定を確認する

「Microsoft WindowsMe（Millennium Edition）日本語版」でインターネット接続を行うために必要な設定を行う場合に、本装置のユーティリティ（らくらくウィザード）が「利用できる／利用できない」で最初の設定方法が異なります。

■ユーティリティが利用できるパソコンでは

ユーティリティを実行すると、インターネット接続に必要な設定のほとんどが完了します。ユーティリティが利用できる場合は、ユーティリティで設定を行ってください。

→第 2 項参照

■ユーティリティが利用できないときは

本冊子の説明に従って手動で設定を行ってください。

→第 3 項以降参照

2.　パソコンからのセットアップ

らくらくウィザードは、本装置の設定やインターネット接続用のセットアップが簡単にできる便利なツールです。是非、インストールしてお使いください。

本冊子では、AtermITX80/ITX70 を例にして説明します。

2.1 らくらくウィザードをインストールする

らくらくウィザードのインストールを行います。

AtermStation からダウンロードしたファイルは、自己解凍形式で圧縮されていますので、解凍してください。

1. **解凍したファイルをダブルクリックする。**

   解凍したファイルが起動し、ユーティリティのインストールを開始します。

2. **画面の指示に従って、インストールを行う。**

2.2 らくらくウィザードを起動する

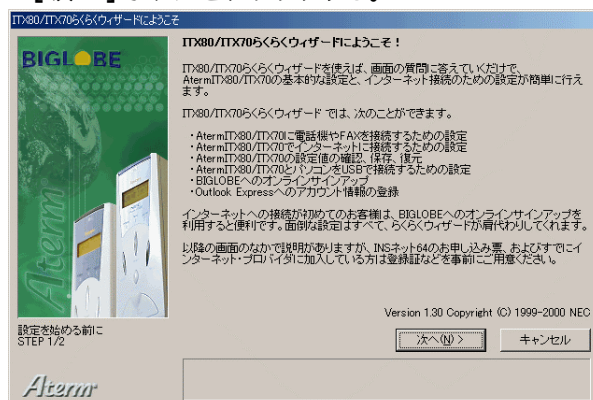
らくらくウィザードを起動します。パソコンと本装置のつなぎ方には、USB ポートで接続する方法とシリアルポートで接続する方法の 2 つがあります。それぞれ操作が異なりますので、接続するポートに合わせた説明をご覧ください。

> 《お願い》
> **指示があるまで、パソコンと本装置を接続しないでください。本装置専用の USB ドライバをインストールする前に本装置をパソコンに接続すると、使用できない USB ドライバが自動的にインストールされてしまいます。**

1. **らくらくウィザードを起動する。**

   らくらくウィザードのインストール直後は、自動的に起動します。

   手動で起動する場合は、Windows の［スタート］ボタンをクリックし、［プログラム］→［AtermITX80/ITX70 ユーティリティ］→［ITX80/ITX70 らくらくウィザード］を選択してください。

2. **［次へ］ボタンをクリックする。**

3. **［次へ］ボタンをクリックする。**

   他のアプリケーションが、起動している場合は、すべて終了させてください。

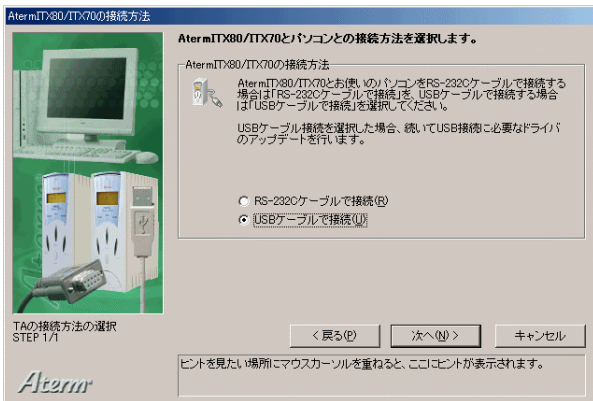
4. **接続ポートを選択し、ドライバをインストールする。**

   ● COM ポートに接続する場合

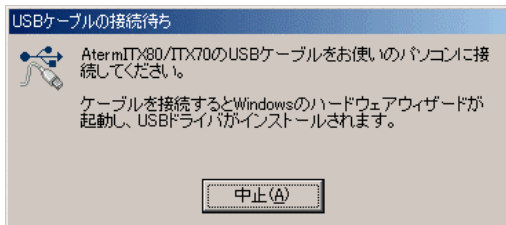
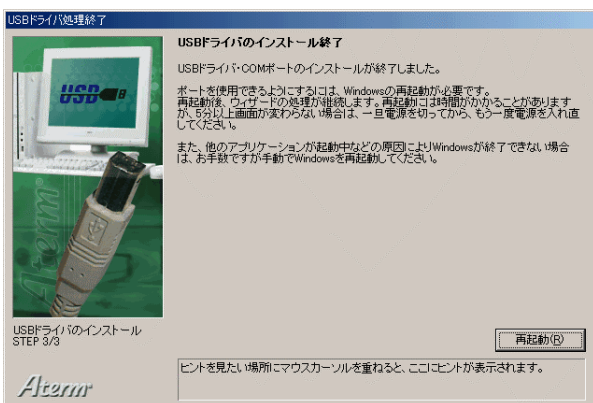
   1) RS-232C ケーブルでパソコンと本装置を接続する。
   2) 「RS-232C ケーブルで接続」を選択し、［次へ］ボタンをクリックする。
   3) 接続ポートを確認し、［次へ］ボタンをクリックする。

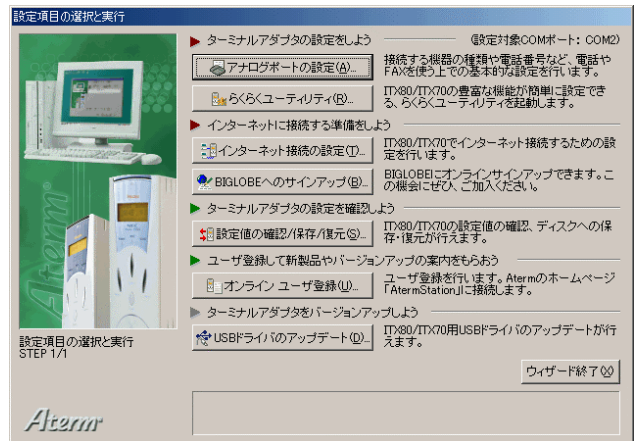
● **USB ポートに接続する場合**

1)「USB ケーブルで接続」を選択し、［次へ］ボタンをクリックする。

USB ケーブルは、まだ接続しないでください。

2) ［次へ］ボタンをクリックする。

3) ［実行］ボタンをクリックする。

4) 次の画面が表示されたら、USB ケーブルで、パソコンと本装置を接続する。

5) [再起動]ボタンをクリックし、Windows を再起動する。

5. ウィザードのメニュー画面が表示される。

続けて各種の作業を選択できます。

6. ウィザードを終了するときは、［ウィザード終了］ボタンをクリックする。

> 《お知らせ》
> Aterm に USB ポートがない場合は、接続ポートの選択はできません。RS-232C ポートでお使いください。

3. USBドライバの手動インストール

本装置をWindowsMeのUSBポートに接続する場合は、USBドライバを「ユニバーサル シリアルバス　コントローラ」と「COMポート」へインストールすることが必要です。
インストールには、最新のUSBドライバが必要です。
インストールの際には、WindowsMeのプラグアンドプレイ機能によって Aterm を検出します。お使いのパソコンによっては、WindowsMeで表示される画面が本冊子で説明している画面と異なる場合があります。

ユニバーサル シリアルバス コントローラへのインストール

「AtermIT-USB USBPort Adapter」を「ユニバーサル シリアルバス コントローラ」へインストールします。

1. WindowsMeを起動する。

起動中のアプリケーションがある場合は、すべて終了させてください。

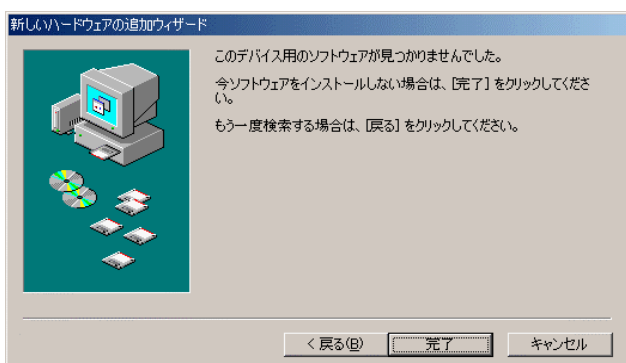
2. Atermに添付されているCD-ROMをCD-ROMドライブにセットする。

3. パソコンと本装置のUSBポートをUSBケーブルで接続する。

接続を確認したら、Atermの電源をONにしてください。
デバイスドライバウィザードが起動します。

4. ［適切なドライバを自動的に検索する（推奨)］を選択し、［次へ］ボタンをクリックする。

USBドライバがインストールされます。

5. ［完了］ボタンをクリックする。

6. インストールの確認を行う。

1) Windowsの［スタート］ボタンをクリックし、［設定］→［コントロールパネル］の順に選択し、［システム］をダブルクリックする。

2) ［デバイスマネージャ］タグ内の［ユニバーサル シリアルバス コントローラ］をクリックし、［AtermIT-USB USBPort Adapter］が表示されていることを確認する。

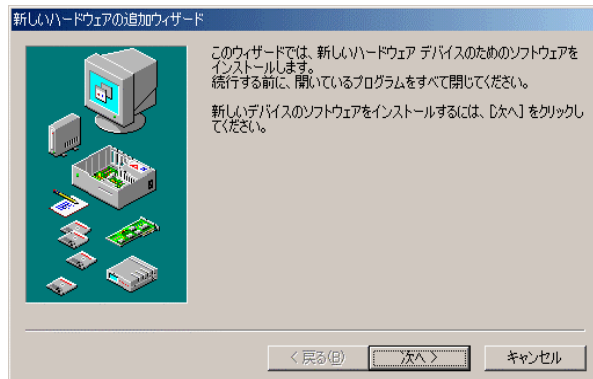
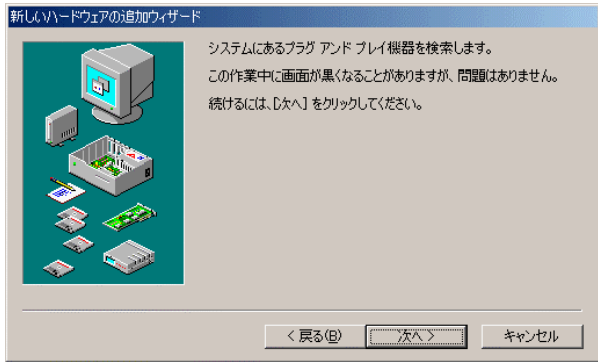
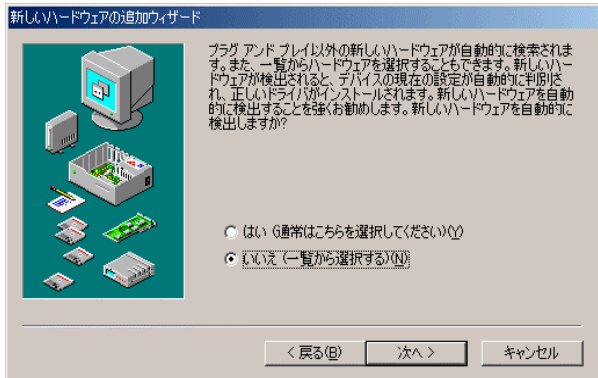
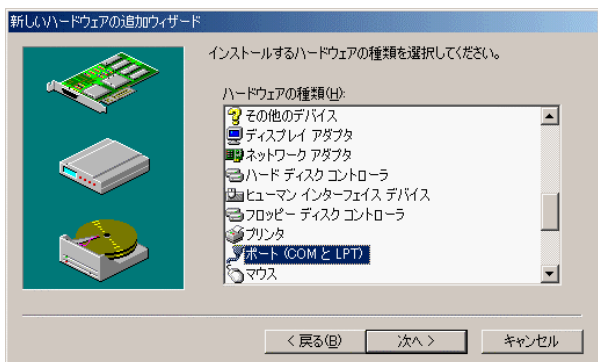
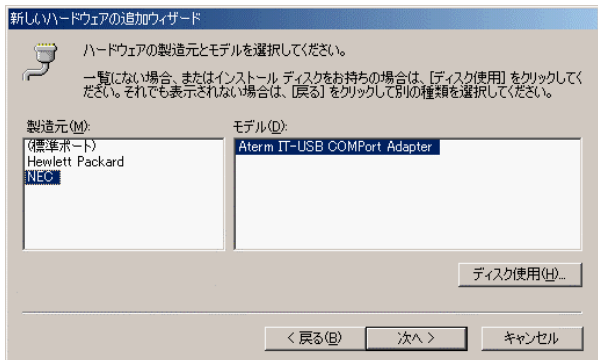
《注意》
・最新のUSBドライバは、AtermStationで確認してください。
・［AtermIT-USB USBPort Adapter］に「！」が表示される場合、インストールが失敗した可能性があります。この場合は、アンインストールを実行した後、インストールをやり直してください。

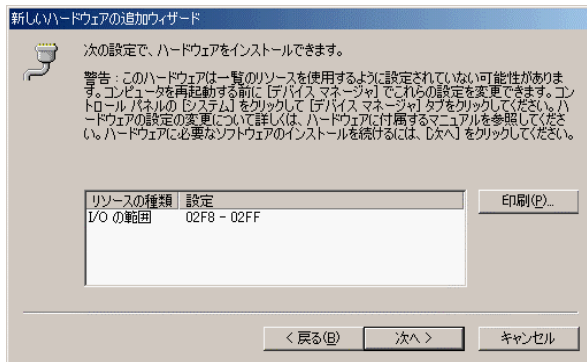
COMポートへのインストール

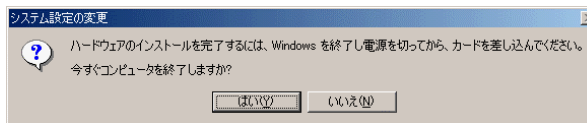
「AtermIT-USB COMPort Adapter」を「COMポート」へインストールします。

1. Windowsの［スタート］ボタンをクリックし、［設定］→［コントロールパネル］の順に選択し、［ハードウェアの追加］をダブルクリックする。

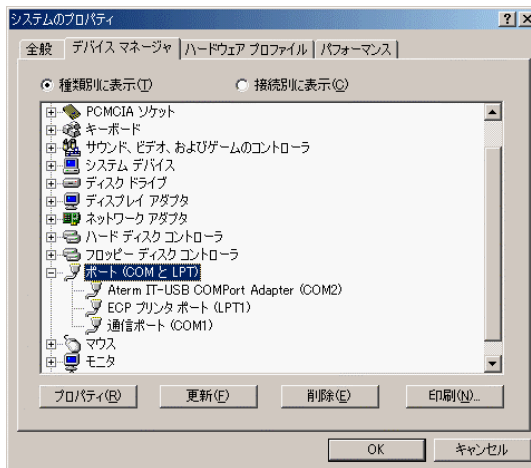
ハードウェアの追加ウィザードが起動します。

2. ［次へ］ボタンをクリックする。

3.　［次へ］ボタンをクリックする。

4.　［いいえ（一覧から選択する)］を選択し、［次へ］ボタンをクリックする。

5.　［ポート（COM と LPT)］を選択し、［次へ］ボタンをクリックする。

6.　［NEC］と［AtermIT-USB COMPort Adapter］を選択し、［次へ］ボタンをクリックする。

7.　［次へ］ボタンをクリックする。

ここでは割り当てられたリソースが表示されます。

8.　「新しいハードウェアに必要なソフトウェアのインストールが完了しました」と表示されたら、［完了］ボタンをクリックする。

9.　［はい］ボタンをクリックして、再起動する。

10.　インストールの確認を行う。

1)　Windows の［スタート］ボタンをクリックし、［設定］→［コントロールパネル］の順に選択し、［システム］をダブルクリックする。

2)　［デバイスマネージャ］タグ内の［ポート（COM と LPT）］をクリックし、［AtermIT-USB COMPort Adapter（COM＊)］が表示されていることを確認する。

《注意》
［AtermIT-USB COMPort Adapter］に「！」が表示される場合、インストールが失敗した可能性があります。この場合は、アンインストールを実行した後、インストールをやり直してください。

4. USB ドライバのアンインストール

パソコンに本装置の USB ドライバを正常にインストールできなかった場合や、パソコンを USB ドライバインストール前の状態に戻したい場合は、USB ドライバのアンインストールを行います。
USB ドライバのアンインストールを行うユーティリティ（アンインストーラ）は、製品に添付の CD-ROM または AtermStation からダウンロードしてください。

1. **起動中のアプリケーションをすべて終了させる。**
2. **Windows の［スタート］ボタンをクリックし、［ファイル名を指定して実行］を選択する。**
3. **名前の欄にアンインストーラのファイル名を入力する。**
4. **［OK］ボタンをクリックする。**
5. **「AtermIT For USB を削除します。よろしいですか」と画面に表示されるので、［はい］ボタンをクリックする。**
   アンインストーラが起動し、アンインストール作業を行います。

5. インターネットの手動セットアップ

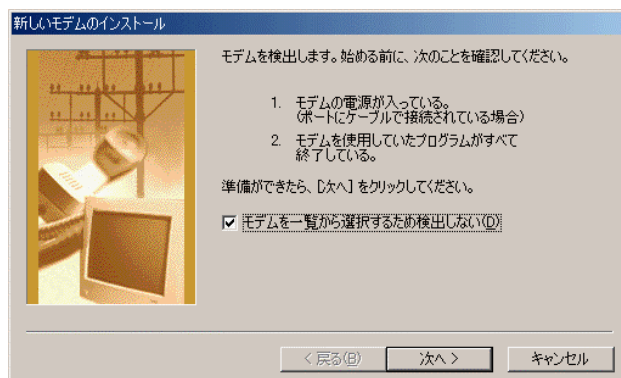
インターネットのセットアップを手動で行います。以下の手順でセットアップしてください。

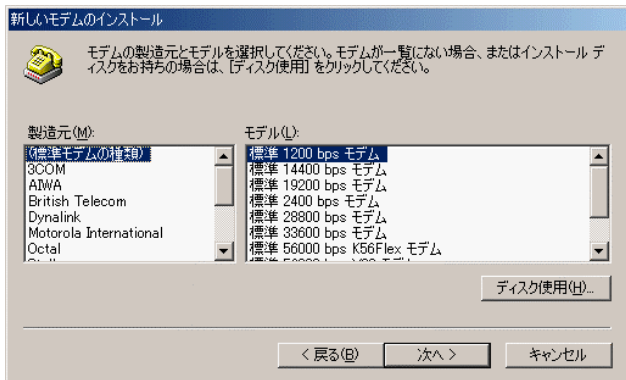
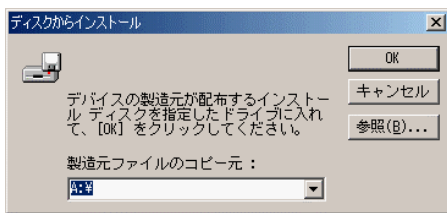
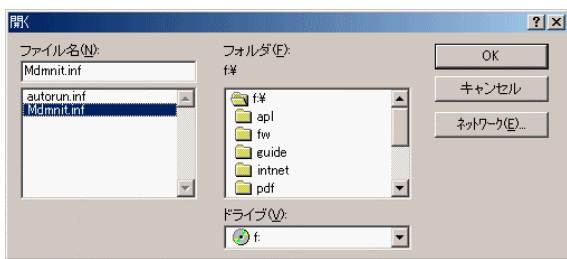
《お願い》
USB ポート接続する場合は、USB ドライバのインストールが必要です。インターネットのセットアップを行う前に USB ドライバのインストールを行ってください。

5.1 モデム情報をインストールする

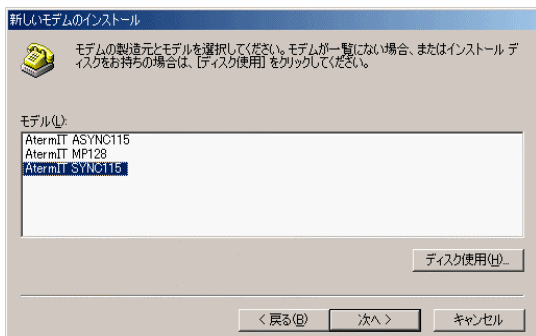
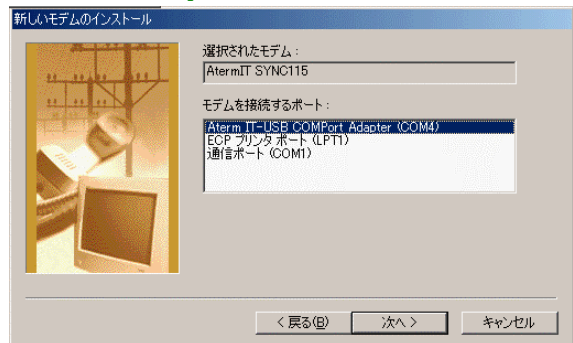
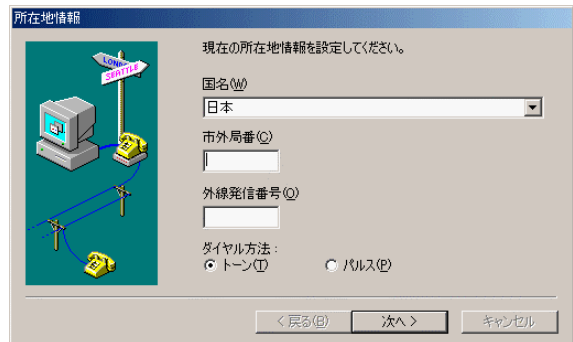
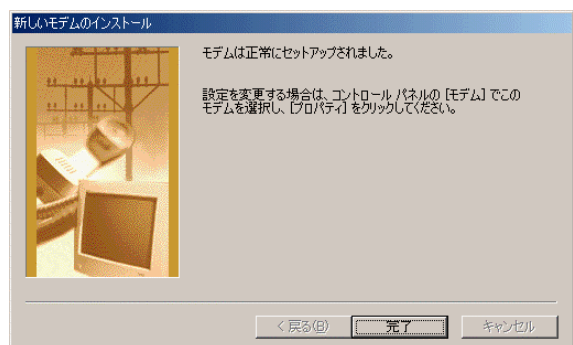
WindowsMe に本装置をモデムとしてインストールします。

1. **Windows の［スタート］ボタンをクリックし、［設定］→［コントロールパネル］をクリックし、［モデム］アイコンをダブルクリックする。**
   モデムのプロパティ画面が表示されます。
2. **［追加］ボタンをクリックする。**
   モデムの情報が 1 つもインストールされていない場合は、直ぐに手順 3 の画面が表示されます。

3. **［モデムを一覧から選択するので検出しない］をチェックし、［次へ］ボタンをクリックする。**

4. **本装置に添付されている CD-ROM をセットする。**

5. **［ディスク使用］ボタンをクリックする。**

6. **［参照］ボタンをクリックする。**

7. **CD-ROM ドライブを選択し、ファイル名からは Mdmnit.inf を選択して、［OK］ボタンをクリックする。**

8. **手順 6 の画面に戻るので、［OK］ボタンをクリックする。**

9. **使用するモデム情報を選択し、［次へ］ボタンをクリックする。**
   接続するアクセスポイントのタイプや通信の種類によって、選択するモデム情報が異なります。

アクセスポイントのタイプや通信の種類	選択するモデム情報
非同期 57.6K	AtermIT ASYNC115
同期 64K、PIAFS32K、PIAFS64K、マルチアクセス、USB ネットワーク	AtermIT SYNC115
同期 128K、OCN エコノミー	AtermIT MP128

10. **［モデムを接続するポート］から使用するポートを選択し、［次へ］ボタンをクリックする。**
    COM ポートを使用する場合は、本装置を接続した COM ポートを、USB ポートを使用する場合は、AtermIT-USB COMPort Adapter(COMx)を選択します。

11. **所在地情報を入力し、［次へ］ボタンをクリックする。**
    既に所在地情報が登録されている場合は、直ぐに手順 12 の画面が表示されます。

12. **インストールが完了したら［完了］ボタンをクリックする。**

13.　登録したモデム情報を選択し、［プロパティ］ボタンをクリックする。

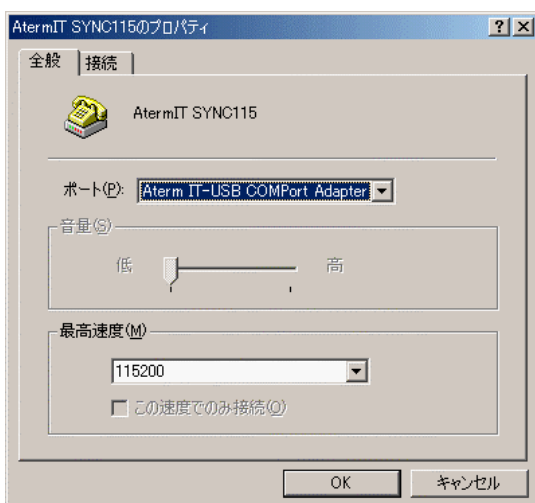
《お知らせ》
複数のモデム情報をインストールするときは、インストールする分だけ手順 2～15 を繰り返してください。同じモデム情報を重複して登録すると、2 つ目のモデム情報の名前に#2 が表示されます。不要な方は削除してください。
《こんなときは》
手順 10 で［AtermIT-USB COMPort Adapter(COMx)］が表示されないときは、USB ドライバが正しくインストールされていません。USB ドライバのインストールを先に行ってください。

14.　最高速度を選択し、［OK］ボタンをクリックする。

以下の通り速度を選択します。

AtermIT ASYNC115 : [57600 または 115200]

AtermIT SYNC115　: [115200]

AtermIT MP128　　: [230400]

注：AtermIT MP128 で COM ポートに接続する場合は、速度を［115200］としてください。COM ポートで 230400 の速度を出すには、高速シリアルボードが必要です。

15.　手順 13 の画面に戻るので、［ダイヤルのプロパティ］ボタンをクリックする。

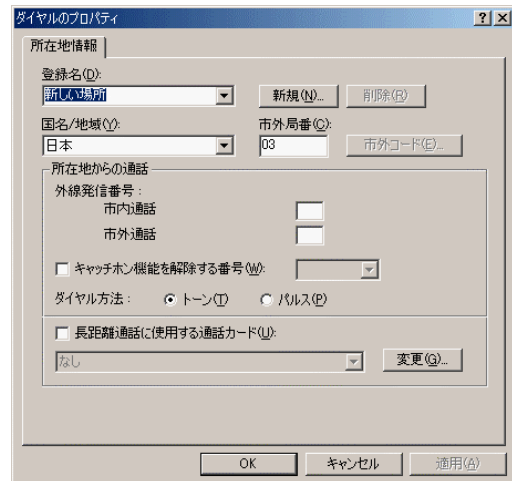
所在地情報画面が表示されます。

16.　所在地情報を設定し、［OK］ボタンをクリックする。

［登録名］:入力する必要はありません。

［国名/地域］:「日本」が表示されていることを確認してください。

［市外局番］:市外局番を入力します。

［所在地からの通話］:初期設定のまま変更しないでください。

17.　手順 13 の画面に戻りますので、［OK］ボタンをクリックする。

モデム情報の設定が完了します。

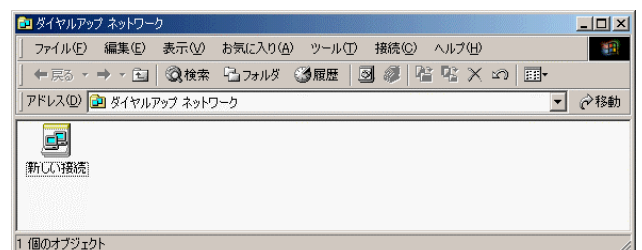
5.2　ダイヤルアップ接続アイコンを作成する

プロバイダにダイヤルアップ接続するためのアイコンを作成します。尚、設定内容はプロバイダによって異なるため、詳細はご利用になるプロバイダにお問い合わせください。

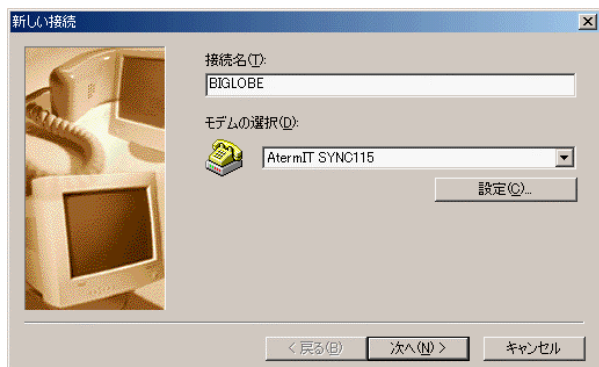
アクセスポイントの情報を設定する

ダイヤルアップネットワークの新しい接続先を作成します。

1.　Windows の［スタート］ボタンをクリックし、［設定］→［ダイヤルアップネットワーク］アイコンをダブルクリックする。

2.　［新しい接続］アイコンをダブルクリックする。

3. 接続するプロバイダ名とモデム情報を指定し、［次へ］ボタンをクリックする。

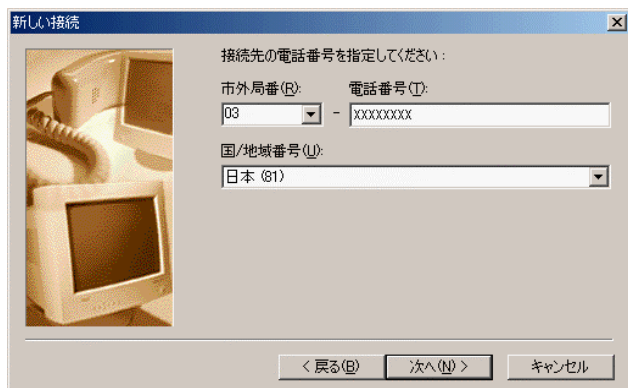
［接続名］:接続するプロバイダ名などを入力します。

［モデムの選択］:接続先のアクセスポイントにあったモデム情報を選択します。

アクセスポイント・目的	モデム情報
非同期 57.6K	AtermIT ASYNC115
同期 64K、PIAFS32K、PIAFS64K	AtermIT SYNC115
同期 128K	AtermIT MP128

4. 接続するアクセスポイントの電話番号を指定し、［次へ］ボタンをクリックする。

［市外局番］:接続するアクセスポイントの市外局番を入力します。

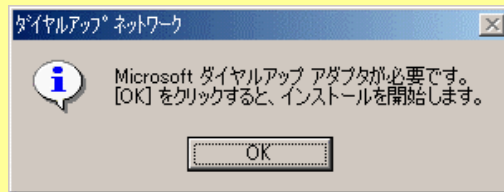
［電話番号］:接続するアクセスポイントの電話番号を入力します。

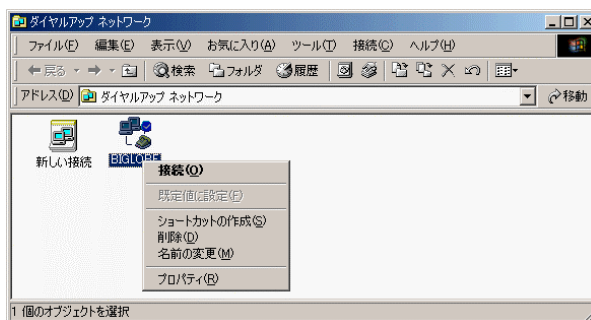
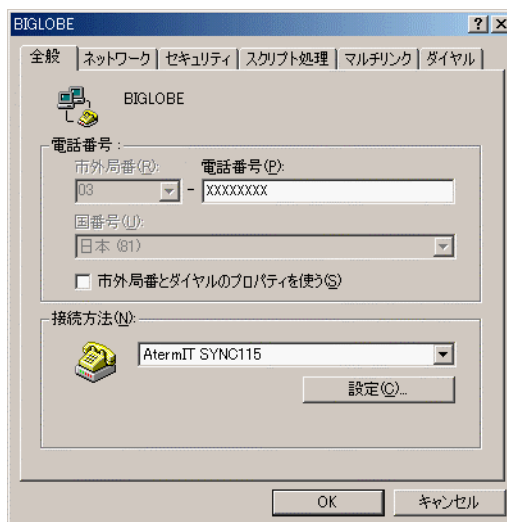
［国番号］:「日本（81）」と表示されています。表示されていないときはリストから選択してください。

確認メッセージが表示されます。

5. ［完了］ボタンをクリックする。

ダイヤルアップネットワーク画面に戻ると、新しいアイコンが表示されます。

《こんなときは》

ダイヤルアップアダプタがインストールされていない場合は、手順 5 で［完了］ボタンをクリックすると、メッセージが表示されます。［OK］ボタンをクリックして、インストールを行ってください。

サーバー情報を設定する

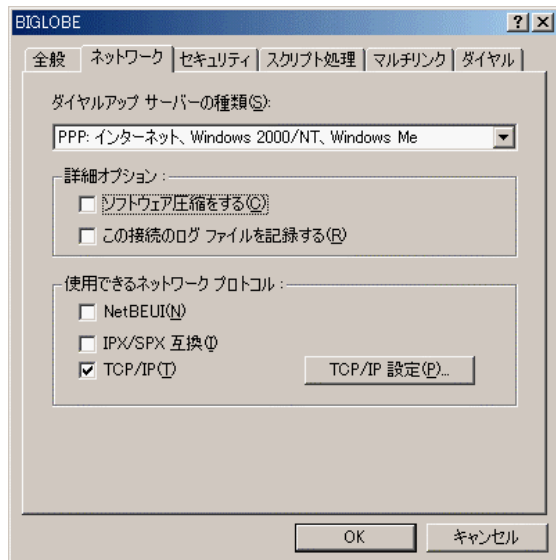
1. 作成された［ダイヤルアップネットワーク］アイコンを右クリックし、ポップアップメニューから［プロパティ］を選択する。

2. 「市外局番とダイヤルのプロパティを使う」のチェックを外す。

3. ［ネットワーク］タブをクリックする。

ネットワークを設定する画面が表示されます。

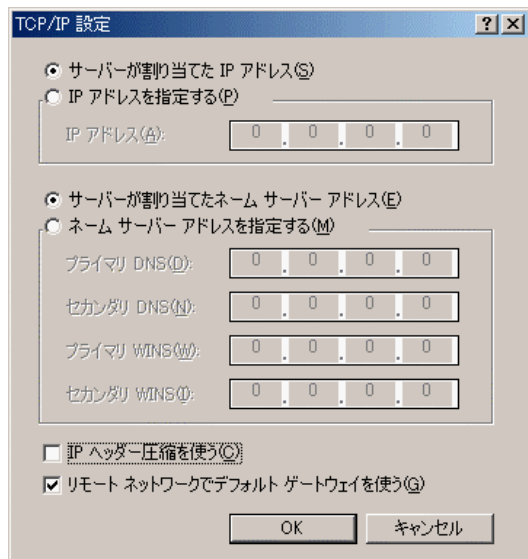
4. **ネットワークを設定し、［TCP/IP 設定］ボタンをクリックする。**

［ダイヤルアップサーバーの種類］:「PPP、インターネット、Windows 2000/NT、Windows Me」と表示されていることを確認します。

［詳細オプション］:すべてのチェックを外します。

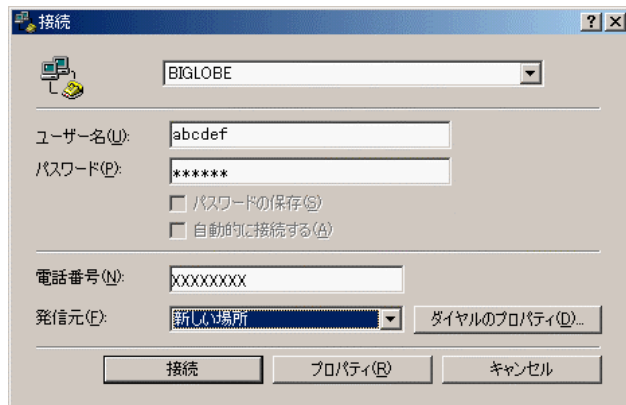
［使用できるネットワークプロトコル］:［TCP/IP］だけをチェックします。

5. **ネームサーバーの IP アドレスを入力し、［OK］ボタンをクリックする。**

［ネームサーバーアドレスを指定する］をチェックして、プライマリ DNS、セカンダリ DNS を入力します。また、［IP ヘッダ圧縮を使う］のチェックが外れていることを確認してください。

ただし、DNS アドレスの自動割り当てを行うプロバイダの場合は、［サーバーが割り当てたネームサーバーアドレス］を選択してください。

これで、インターネットを接続するまでの設定は、完了しました。

5.3 インターネットに接続する

プロバイダのサーバーに正しく接続できるか、接続操作で確認します。

1. **作成された［ダイヤルアップネットワーク］アイコンをダブルクリックする。**
2. **［ユーザー名］と［パスワード］を入力する。**

3. **［接続］をクリックする。**

   アクセスポイントにダイヤルされます。

   繋がるとユーザー名とパスワードが確認され、インターネットへの接続が完了すると、画面右下のタスクトレイにダイヤルアップネットワークモニタインジケータが表示されます。

4. **電子メールソフトや WWW ブラウザなどのアプリケーションを起動する。**

   この状態で、さまざまなインターネットアプリケーションを使用できます。

5. **インターネットへの接続を切断するときには、タスクトレイのダイヤルアップネットワークモニタインジケータをダブルクリックし、［切断］ボタンをクリックする。**

   回線が切断されます。